



# はなはな通信 すみれ組



NO.2  
R6.5.27

天気の良い日には戸外に出て太陽の光を浴びて遊んでいます。等覚寺の原っぱでは保育者にシロツメクサで花冠やブレスレット、時計、指輪などを作ってもらい体に身につけて楽しんでいました。「先生、走ろう」「鬼ごっこしよう」「かくれんぼしよう」などと子どもからの声が聞こえ、保育者や友だちと元気いっぱい走り回っています。かくれんぼでは草丈が高かったこともあり体を小さくして隠れている姿もありました。“ここだと見つからないかもしれないぞ”と思っていたのかもしれませんが。少しずつ友だちの名前を呼び、互いに関わり合う姿が増えてきました。また、友だちと話すことでイメージを膨らませて楽しめるようになってきましたよ。

かくれんぼをしています



見つからないよ



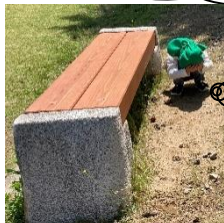
お花あったよ



おんなし花やね



猫ちゃんと遊ぶ草



私は椅子です

ダンゴ虫みつけた



ダンゴ虫どこかな？



園庭に出ると砂場で、ごっこ遊びが始まります。型抜きに砂を詰め込みひっくり返してケーキに見立てて園庭内にあった草花や棒などを使いデコレーションしています。園庭内にはいろんなものがあるので「これ何」「たまねぎ？」と言って球根の皮むきをしている事もありました。友だちが持っているのを見て興味をもち横から覗いてみたり、手に取り触ってみたり、時には匂いを嗅いでみたりしています。また、ダンゴムシを見つけて「先生、これ色違う」「何で」「ダンゴムシじゃないん」という声もありました。なんだろう？と不思議に思うことがたくさんあるようです。そういう時こそ、子どもの興味、関心が深められるような関りをたくさんしていきたいと思っています。



ケーキ、作ってまーす



玉ねぎみつけた



えっ！見せて

今皮むいとるんや



何か、においする！



いいにおいする



えっ何やって



甘いにおいする

## 新しいお友達紹介

